

こだま Q&A



Q10

「血糖（血漿血糖）」と「血清血糖」との違いを教えてください。

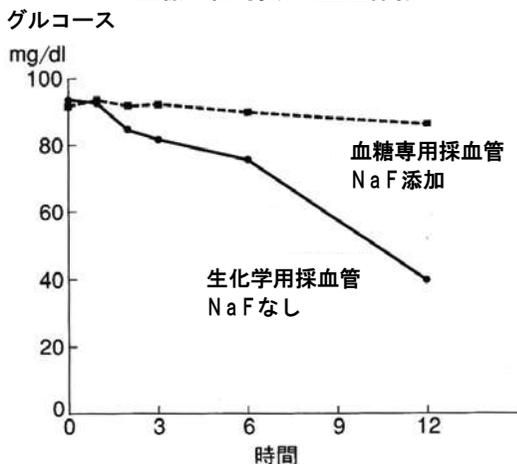
A10

一般に血糖といわれているのは血漿血糖のことで、専用容器（灰色キャップ）での採血をお願いしているものです。

生化学用容器（茶色キャップ）で採血されたものは、血清血糖になりますが、この場合、血液を当検査センターに持ち帰って血清分離するまでの間に、混在する赤血球の解糖系により糖が消費され、血糖値が低くなります。正常者の全血を室温で2時間放置すると、血糖は約20mg/dL低下するとされています（右図参照）。そのため、血清血糖の場合は、「参考値」となります。

血糖用の専用採血管には、解糖系を阻止するフッ化ナトリウム(NaF)が添加されており、

血糖の経時変化(室温保存)



『臨床検査技術学 臨床検査総論(第3版)』P37より 一部改変

お問合せ: 代表 0120-14-7191(フリーダイヤル)/ 082-247-7191(ダイヤルイン)

きゃっちボール

このたよりが読まれる頃は、食欲の秋の真っ最中だと思います。

先日、ある新聞の地方版県北欄の記事を読んでいて、忘れていた「ある想い」が湧いてきました。私は前々から行きたいと思っているところがあります。そこでは、好物の味覚を求めての収穫体験ができます。ぶどうやりんご、梨、みかんなどのフルーツ狩りや、しいたけや松茸などのキノコ狩りなどで、とれたての秋味を満喫できそうです。

今、きゃっちボールの記事を書きながら、何を食べようか、どんな種類を選ぼうか、計画をいろいろと練っています。皆様も多彩な秋の味覚を味わいに、何処か出かけてみては如何でしょうか。

伊丸 直樹（業務渉外課課長補佐）

広報委員

曾我部 俊二 / 濱川 以行 / 熊川 良則 / 河本 圓 / 藤岡 裕子 / 初岡 博 / 中本 啓太

